

平成18年度補助金等報告書

公益法人名	(社)地盤工学会
-------	----------

(1)年間収入（総収入 - 前期繰越金）	472,376	千円(A)		
(2)国からの補助金等の交付実績額				
名称	事業の概要等	補助金・委託費の別	交付官庁	金額
科学技術振興調整費重要課題解決型研究	統合化地下構造データベースの構築	委託費	文科省	2,375 千円
				千円
				千円
				千円
				千円
合計				2,375 千円(B)
(3)補助金等の年収比率	0.5	% (B/A)		

「名称」の欄には、正式名称を記載し、名称の前には(財)か(社)と略して記載すること。

「補助金・委託費の別」の欄には、「補助金」若しくは「委託費」と記載すること。

千円未満を四捨五入することから、それぞれの金額の単純合計と全体の合計額とは合わないことがある。

補助金等支出明細書

法人名	社団法人 地盤工学会		
1. 補助金等の名称	科学技術振興調整費 重要課題解決型研究		
2. 課題名	統合化地下構造データベースの構築 データベース連携・統合化のための分散管理型システムの開発 (4)表層地盤情報データベース連携に関する研究		
3. 事業の目的及び内容			
(1) 目的	地下構造に関する情報は、国民共有の国家財産である。地震防災の観点からは、強震動評価に資する表層から地球内部構造に至る地下構造が重要である。過去我が国では各種の目的で地下構造調査が実施されてきたが、それらデータの一部は散逸の危機にある。しかし、現在我が国には地下構造・地質情報を網羅したデータベースが存在しない。データの散逸を防ぎ、誰もが利用可能なデータベースを構築し、データの有効利用を目的とする。		
(2) 具体的な内容	地震防災に資することを主目的とし、表層から地球内部構造に至る地下構造情報、地質情報を統合的に収集・管理し、広くデータ利用可能な仕組みとして統合化地下構造データベースを構築する。各機関で整備されたデータベースをネットワークで結び、データの相互利用・公開が可能なシステムを構築し、データの利活用を促進するための研究開発を行う。		
4. 交付実績額			2,375千円(A)
5. 補助金等における管理費			
(1) 人件費			千円
(2) 一般管理費			千円
(3) その他の管理費			
	内容	金額	
	間接経費	548 千円	
		千円	
	合計	千円	
	合計	548 千円	
6. 外部への支出			
(1) 外部に再補助・再委託等されているものに関する支出			
	支出内容	支出先	金額
	合計		0 千円(B)
(2) (1)以外の支出			
	支出内容	支出先	金額
	国内旅費	研究委員会委員	1,835 千円
			千円
			千円
			千円
	合計		1,835 千円
7. その他			
	内容	金額	
		千円	
		千円	
	合計	千円	
8. 再補助・再委託等の割合			0 % (B/A)